

# 第11回 早期リハビリテーション研究会

## テーマ 『人工呼吸関連肺炎の予防』

早期リハビリテーションを進める上で、呼吸器合併症は重要な阻害因子です。また人工呼吸関連肺炎(VAP)予防や改善のため、早期リハビリテーションの中でも呼吸理学療法は重要な役割を担います。今回、VAPに対する知識と具体的な対策について学びます。

日時：2017年7月29日（土） 13:00 -17:00

[受付開始 12:20~]

会場：名古屋医療センター看護助産学校講堂

参加費：1000円

申込先：E-mail：[e.mobi.assoc@gmail.com](mailto:e.mobi.assoc@gmail.com)

所属、職種、氏名を明記の上、上記アドレスまでお申し込みください。

※当日参加も可能ですが、なるべく事前参加登録をお願いします。

### プログラム

実践報告：『脊椎損傷患者がリハビリテーションと喀痰ケアで気管切開を回避した症例』

13:00-13:30

総合大雄会病院 ICU看護師 リハビリテーション科

松井 貴生 先生 岩田 知那 先生

特別講演：『人工呼吸器関連肺炎予防と呼吸理学療法(仮)』

13:30-15:00

大垣市民病院 呼吸器内科 医師

安藤 守秀 先生

教育講演：『人工呼吸器関連肺炎予防のための口腔ケア』

15:15-16:45

JA愛知厚生連海南病院 口腔外科 歯科衛生士

畑迫 吏加 先生